

益田市内建築状況 [令和 3 年 10 月～11 月]

益田県土整備事務所・益田市建築課 調

		新築		増築・改築		合計	
		件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)
10月	専用住宅	9	1,073.53	2	443.29	11	1,516.82
	その他	5	1,583.33	0	0	5	1,583.33
	合計	14	2,656.86	2	443.29	16	3,100.15
11月	専用住宅	5	568.02	0	0.00	5	568.02
	その他	0	0	0	0	0	0.00
	合計	5	568.02	0	0.00	5	568.02
合計	専用住宅	14	1,641.55	2	443.29	16	2,084.84
	その他	5	1,583.33	0	0.00	5	1,583.33
	合計	19	3,224.88	2	443.29	21	3,668.17

※上記のうち、美都町建築申請：0件、匹見町建築申請：0件

美濃商工会 中小企業景況調査

【令和 3 年 1 0 月～1 2 月期】

当会では 4 半期(6 月、9 月、12 月、3 月)に管内の中小企業の景況調査を実施しております。その結果を景況天気図に示してみましたので今後の参考にいただければと思います。

特に好転	好転	まあまあ	不振	極めて不振
(50 ≤ DI)	25 < DI < 50	0 ≤ DI < 25	△25 ≤ DI < 0	DI < △25

景況天気図

	製造業		建設業		小売業		サービス業	
	前年 同期比	来期 見通し	前年 同期比	来期 見通し	前年 同期比	来期 見通し	前年 同期比	来期 見通し
売上								
採算								
資金繰								
業況								

DI=増加または好転した企業割合-減少した企業割合

【調査期間】令和 3 年 12 月

【調査状況】製造業 10 事業所・建設業 10 事業所・小売業 10 事業所・サービス業 10 事業所

益田市人口【令和 3 年 1 1 月末現在】

美都町	世帯数	人口	男	女	匹見町	世帯数	人口	男	女
二川地区	94	175	87	88	匹見上地区	388	617	287	330
都茂地区	453	861	402	459	匹見下地区	140	222	97	125
東仙道地区	363	723	347	376	道川地区	63	119	60	59
11月末合計	910	1,759	836	923	11月末合計	591	958	444	514

「令和 3 年度労働保険適用促進功績団体会長表彰」を受賞

労働保険の未手続事業者へ加入促進を積極的に推進した事務組合を表彰する「適用促進功績団体会長表彰」を、このたび当事務組合が受賞し、全国労働保険事務組合連合会から感謝状をいただきました。

美濃商工会報



発行 美濃商工会
 本所 〒698-0203 益田市美都町都茂 1809-2
 TEL.52-2537 FAX.52-2536
 匹見支所 〒698-1211 益田市匹見町匹見1 42-1
 TEL.56-0220 FAX.56-0753
 URL:http://mino.shoko-shimane.or.jp

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます



美濃商工会
 会長 佐々木 恵二

皆様には、輝かしい令和 4 年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、会員の皆様をはじめ関係各位の皆様には、本会の事業活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、一昨年来の新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛や消費の落ち込みにより、我が国の経済は、依然として大きな陰りをみせており、特に当会地域では、中小企業や小規模事業者が多く、大企業と比較して非常に厳しい状況にあります。地域において大半を占める小規模事業者は、地域の経済や雇用を支える極めて重要な存在である一方、新型コロナウイルス感染症の影響や近年頻発する自然災害などに加え、人手不足や働き方改革、賃上げ、経営者の高齢化等、取り巻く事業環境の変化に直面しています。

このような状況において、当地域では、国や県、益田市の手厚い制度融資や、商業・サービス業向けの対策事業、緊急性の高い給付金の施策、景気の回復支援の実施により、大きな影響は抑えられています。

当商工会では、国が平成 2 6 年に「小規模企業振興基本法」を制定して以降、小規模事業者の持続的発展を実現するために、伴走型支援の強化を図り、昨年は、急激に売上の落ち込んだ事業者に対し、資金繰り対策や給付金・補助金申請等の支援、飲食店応援企画としてお弁当配達事業、さらには、地域経済に対する需要の喚起として、プレミアム商品券の発行や共同チラシによるふるさと産品フェアや売出し事業、共同カレンダーの作成、地元住民と会員事業所の架け橋となる「商工会生活応援隊」や買物弱者対策として「匹見らくらく便」、地域応援企画イベント、青年部や女性部が行う各種事業の支援等を行い、県内商工会の中でも、とりわけ数多くの地域振興事業にも取り組みました。

今後は、感染症の拡大防止対策に努めながら、大きな打撃を受けた経済を回復させるためにも商工会として様々な施策を活用し、商工業者の持続的発展を支援するとともに、国が施策の課題として取り組む「働き方改革」「デジタル化の推進」「インボイス制度」等への対応も喫緊の課題となっており、厳しい経営環境の中で生き残りをかけた取組を進めていきます。

美濃商工会は、県下でも高い会員組織率であり、総会や役員会の出席率は県内でも極めて高い水準にあります。少子高齢化、人口減少など厳しい経営環境ではありますが、地域住民へのサービス維持向上と、地域経済発展のために関係団体と連携をより強化し、会員の皆様にとってのメリットを最大化し、持続的発展に向けて、役職員一丸となってさらに全力で邁進する所存でございますので、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、会員並びに関係者の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。